

# デジタルサイネージの活用と課題 ～京都市～

平成27年2月

京都市産業観光局観光MICE推進室



## 1 京都におけるデジタルサイネージ活用状況

- ・広告、イベント案内としての活用
- ・駅構内、地下街、観光案内所などへの設置

## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題

- ・観光客の特徴に応じた表記や活用
- ・デジタルサイネージで何を伝えるか
- ・景観上の課題 京都は厳しい景観規制⇒景勝地としての課題は全国共通

## 3 帰宅困難者対策での活用可能性

- ・多言語での避難誘導、きめこまかい情報提供などが可能に
- ・単なる表示のデバイスとしてではなく、活用方法や利用環境をトータルに検討し、情報のマネジメント体制を含めて構築が必要

## 4 その他の活用可能性

- ・「駒札」など



# 1 京都におけるデジタルサイネージ活用状況(1)

大



市営地下鉄京都駅構内



JR西日本京都駅地下通路



JR西日本京都駅構内



JR西日本京都駅地下通路



# 1 京都におけるデジタルサイネージ活用状況(2)

大

京都総合観光案内所に設置





# 1 京都におけるデジタルサイネージ活用状況(3)

大



東京駅八重洲での観光PR

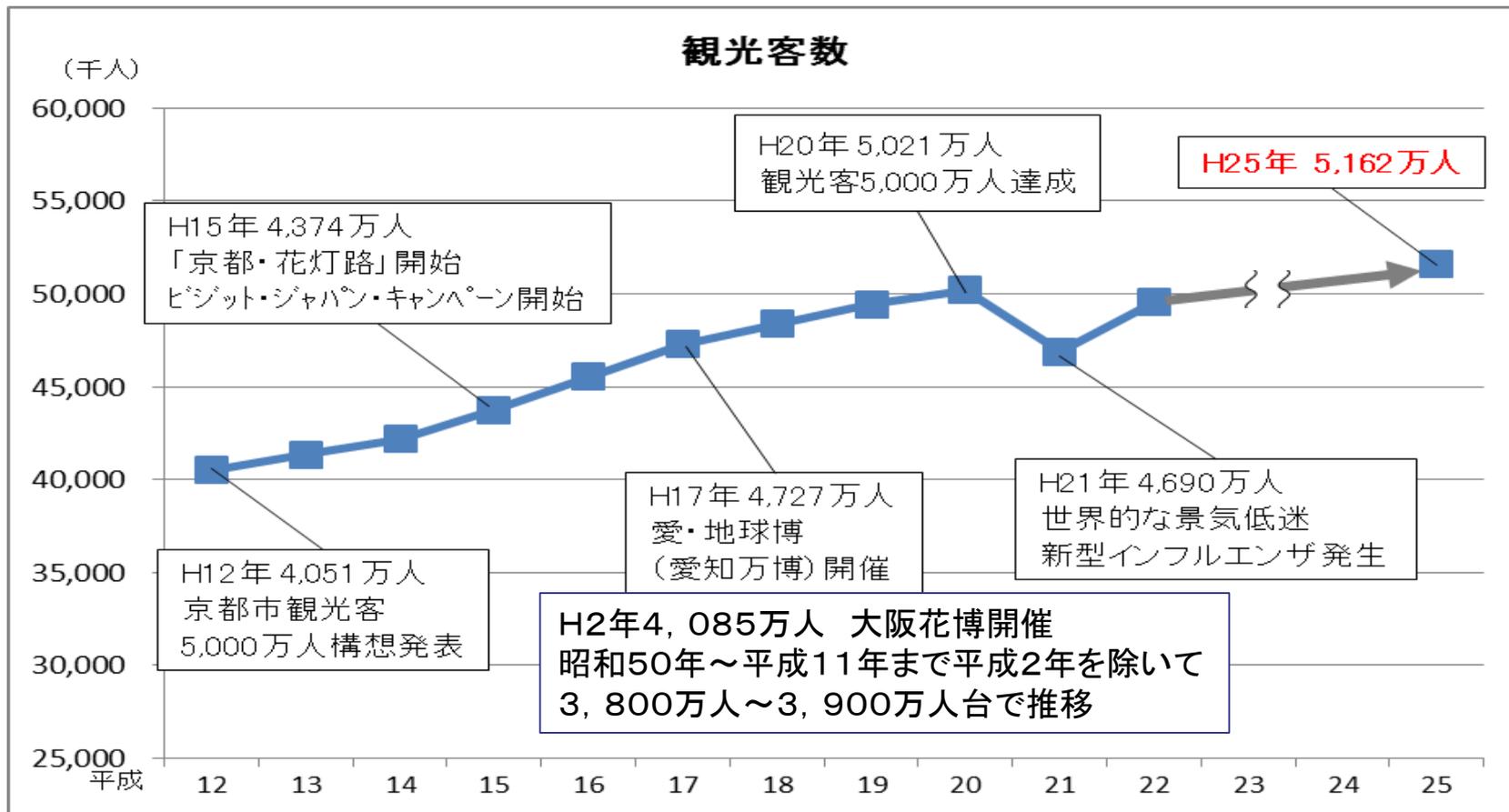


## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題(1)



### 京都市の観光客数

平成20年以來再び5,000万人を超え, 過去最高の5,162万人を記録

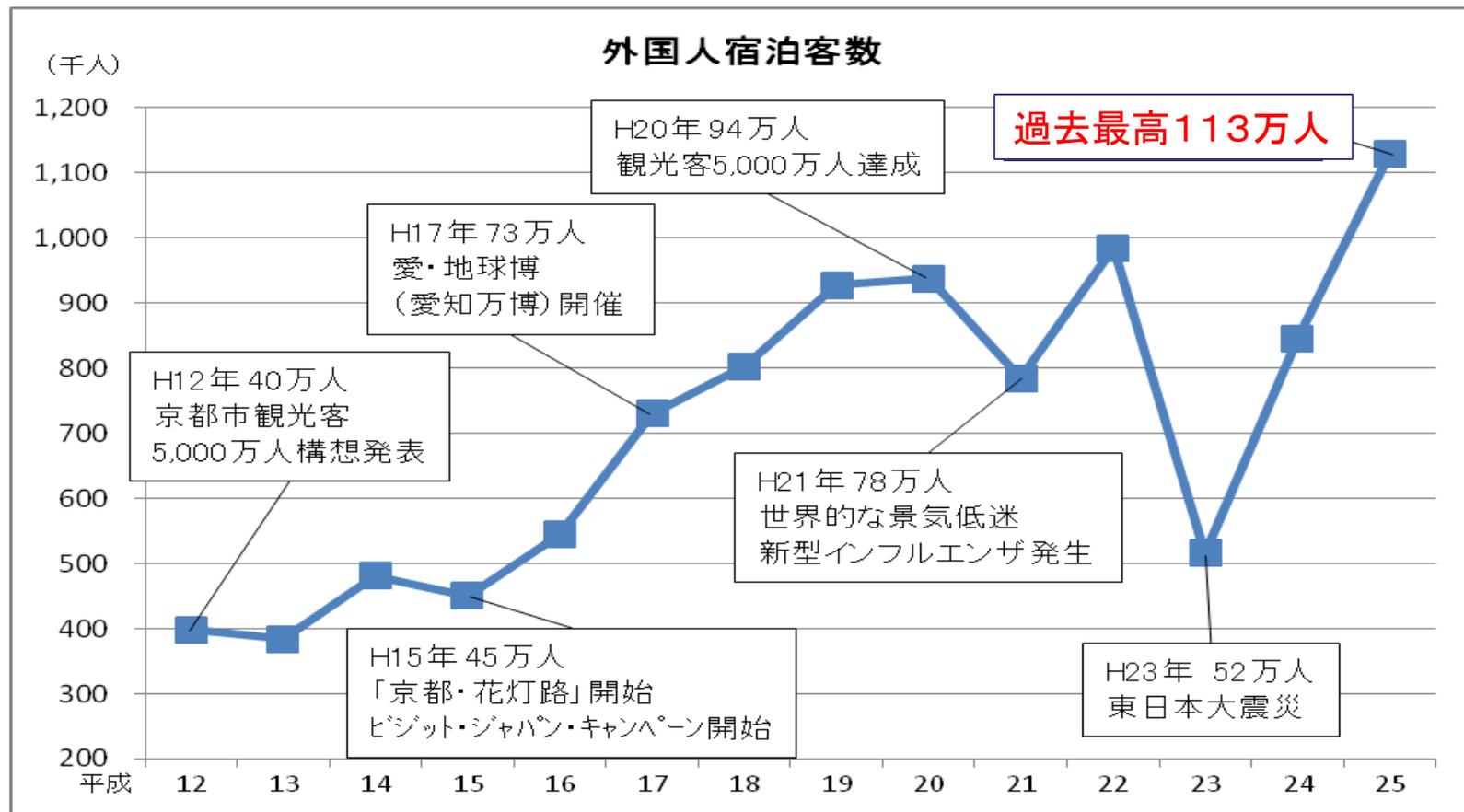


[資料] 京都市 京都観光総合調査 平成25年 (2013年)



## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題(2)

京都市内の外国人宿泊客数は、過去最高の113万人を記録  
10年前、平成15年の45万人の約2.5倍



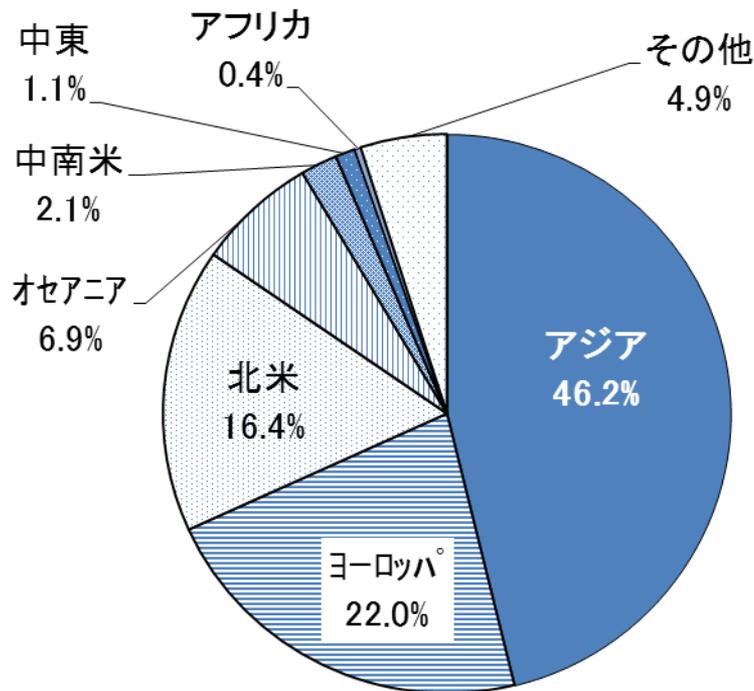
〔資料〕京都市 京都観光総合調査 平成25年(2013年)



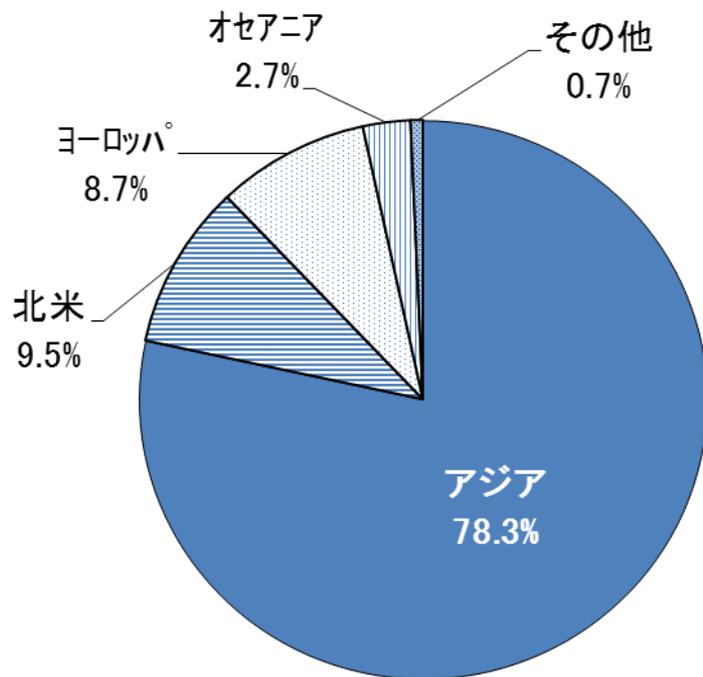
## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題(3)

京都では、アジアからの宿泊客は46.2%，ヨーロッパ・北米・オセアニアから45.3%を占め，日本全体の傾向と異なる

平成25年 京都市宿泊外国人割合



平成25年 訪日外国人割合



〔資料〕京都市 京都観光総合調査 平成25年（2013年）

〔資料〕JNTO 国籍・地域別訪日外客数2013年を基に作成



### 京都の観光客への案内面での課題

#### ●国内観光客の伸び

京都市を訪れる国内観光客の特徴

50歳代22%、60歳以上40%⇒6割以上が中高年  
情報リテラシーに課題⇒案内板、案内標識への期待

#### ●多様な国・地域からの来訪

多言語化が必要である一方、表示可能言語数に物理的制約



## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題(5)

大

### 4か国語表示による観光案内図





## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題(6)



### 4か国語による観光案内図(拡大)



4か国語表示により錯雑した画面になる、視認性が劣る



## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題(7)



### 2言語による観光案内図(拡大)



2か国語表示により表示できる対象物が増加。すっきりした画面に



## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題(8)

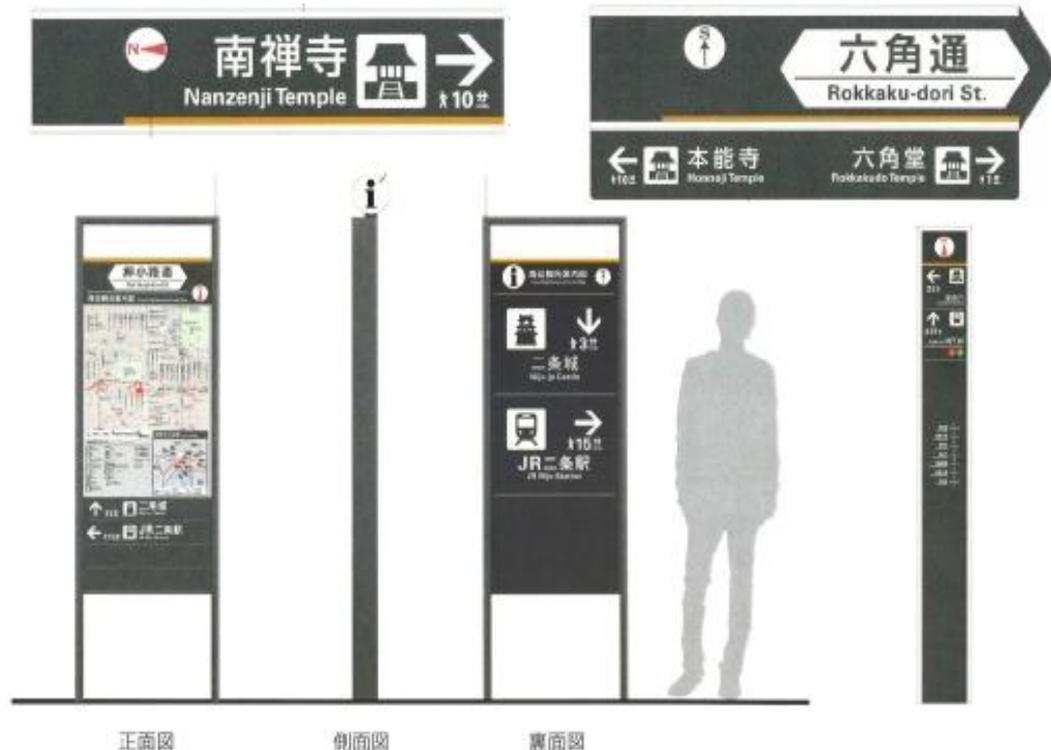
大

観光案内標識アップグレード事業 これまでに約400箇所を整備

「歩く観光客・市民」を対象に、「歩くこと」と「公共交通」の促進を目指す

### 標識の特徴

- ◆「シンプルでわかりやすく」をキーワードに、見やすさを重視して、4言語(日・英・中・ハンゲル)表示を2言語(日・英)表示へ簡素化
- ◆全ての標識に方位を示すマークを表示
- ◆目的地までの所要時間を表示
- ◆ピクトグラムの活用

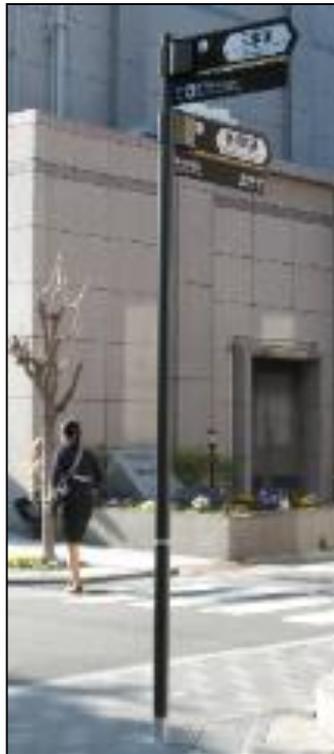




## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題(9)

大

観光案内標識アップグレード事業 これまでに約400箇所を整備





## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題(10)

大

### 新景観政策の5つの柱と きめ細やかな支援策

京都の優れた景観を守り、創造し、50年後、100年後の未来へと引き継ぐ

#### 景 観

- ① 大胆な建物の高さ規制強化(45m→31m,31m→15mなど)
  - ② 建築物のデザイン規制(屋根の色彩や外壁など、地域ごとにふさわしい建築物等のデザイン基準を設定)
  - ③ 眺望景観・借景の保全(世界遺産や京都御苑等の境内の眺め、円通寺等の庭園の眺め、五山の「しるし」への眺め等を保全するため、38の視点場を設定)
  - ④ 屋外広告物(屋上看板・点滅式看板の全面禁止、色(例:派手な色の制限)、大きさなど細かく規制)
  - ⑤ 歴史的町並みの保全・再生(京町家の保全・再生等に景観重要建造物等の指定制度を積極的に活用)
- ※ きめ細かな支援制度を展開 同時に、国に対して国家戦略としての京都創生の観点から支援策を提案・要望

### 屋外広告物 適正化の推進

- 美しい品格のある都市景観の形成のため、他に例のないきめ細かな基準・規則
- 市内全域で4万5千の建物の屋外広告物(平成25年末詳細調査終了)  
平成22年度時点 **7割**が**新条例不適合** ⇒ **8割**を大きく超えて**条例の趣旨に沿ったものに**
- 110人体制で市内全域の屋外広告物の適正化を目指して取組みを実施
- 優良屋外広告物への助成制度、京都景観賞屋外広告物部門の実施による優良な屋外広告物の誘導



## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題(11)

大

是正前

### 屋外広告物適正化の推進

是正後



平成21年7月



(四条通)



平成26年8月



平成18年12月



(三条河原町周辺)



平成26年8月

京都らしい町並み景観を保全するために、全国でも類を見ないきめ細かな規制を実施



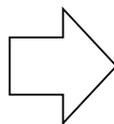
## 2 観光案内図等への活用の可能性と課題(12)

大

### 可能性と課題 まとめ

#### 従来の案内板・標識の課題

- ・多言語表示に視認性の課題
- ・情報の書き換えにタイムラグ・コスト



#### デジタルサイネージなら

利用者のニーズを想定した表示や画面切り替えにより課題を解消



#### デジタルサイネージの課題



景観上の課題(屋外設置、屋内設置それぞれに)  
画面の「色の種類」、「明るさ」、「鮮やかさ」、「画面サイズ」、  
「時間当たりの切り替え頻度」などのガイドラインが必要。  
「音」にも注意。

#### デジタルサイネージの可能性

- ・ユニバーサルツーリズムの支援
- ・スマホ・タブレットとの連携⇒多様な情報の発信起点



# 観光客等帰宅困難者対策（１）



大



観光場所



緊急避難広場



一時滞在施設



帰宅





# 観光客等帰宅困難者対策（2）



## ● 京都市観光地避難誘導取組指針（平成25年3月策定）

### 観光地における基本的考え方

- ・ 地域中心で初期対応
- ・ 一斉帰宅を抑制
- ・ 正確な情報の伝達
- ・ 時系列での行動計画作成
- ・ 「おもてなし」と「自助・共助」の精神で行動

## ● 地域帰宅困難観光客避難誘導計画（平成25年12月策定）

- ・ 観光地の具体的な避難誘導計画
- ・ 寺院・神社などの有名観光スポットが一時避難場所

交通機関の復旧まで**最長3日間**と想定

地震等の災害が発生したら **まずは・・・ 身の安全を確保**

### Step ① 一斉帰宅抑制

Step ② 緊急避難広場  のお知らせ

Step ③ 支援内容ごとに案内

一時滞在施設  のお知らせ

Step ④ 一時滞在施設での支援 情報拠点の運営

Step ⑤ 帰宅支援

緊急避難場所（寺院・神社等：21箇所）  
 一時滞在施設（旅館・ホテル等：114箇所）  
 避難誘導団体（商店街等：13団体）

緊急避難広場	一時滞在施設
	
災害直後に、安全を確保するために地域内の観光客が集まる場所 京都市からの情報が得られる	避難が長期化する場合、仮眠や休憩等ができる場所 京都市からの情報が得られる
寺院・神社、有名観光施設等の観光客に分かりやすい場所	主に市内中心部の旅館・ホテル等

情報拠点

京都市から提供される広域的な災害の状況や公共交通機関の状況等の情報が得られる場所



## 現行の伝達手段



- ・ PHSによる避難誘導者、緊急避難広場開設者への連絡
- ・ 常設の案内表示による誘導
- ・ 緊急避難広場での情報伝達は口頭でおこなう

## デジタルサイネージの活用による伝達の可能性

- ・ デジタルサイネージを緊急避難広場やその避難誘導経路に設置することにより、多言語で避難誘導が可能に
- ・ 緊急避難広場でのきめ細かい情報提供（交通機関復旧の情報、支援物資の配布連絡など）が円滑に実施できる



# 観光客でにぎわう清水坂・嵐山



大

景観を守りつつ、多様な  
観光客に有効な情報をい  
かに的確に届けるか



嵐山地域

平時、災害時を通じた  
エリア単位でのデジタ  
ルサイネージ情報の  
マネジメント体制も必  
要



清水地域



# 寺院や文化財に設置する駒札



## 黄梅院

大徳寺の塔頭の一つで、織田信長が父・信秀の遺著菩提のため、永禄五年(一五六二)に羽織秀吉(後の豊臣秀吉)に命じて建立した小庵に始まる。

大徳寺九十八世住職・春林宗叔和尚を開祖に迎え「黄梅庵」と名付けられた。

天正十四年(一五八六)には秀吉により本堂と唐門が、天正十七年(一五八九)には毛利元就の子・小早川隆景により庫裏・表門が改装され、この年に「黄梅院」と改められた。庫裏は日本の禅宗寺院において現存する最古のものといわれている。

秀吉の希望により千利休が作成した枯山水の庭中庭のほか、破頭庭、作仏庭など禅寺の風情ある美しい庭園を有している。

本堂の横絵・竹林七賢図は雪舟の画風を継ぐ雲谷等類の代表的な水墨画で、重要文化財に指定されている。また、書院には千利休の茶室の跡である武野燭燭好みの茶室、昨夢軒がある。基所には、織田信秀、毛利元就夫妻、元就の息子三兄弟、信長の次女とその夫・若生氏輝、毛利一揆などが祀られている。

京都市

### Kōmeiji Temple

This is one of the sub-temples of Daitokuji Temple, which was founded in 1562. It was built by Toyotomi Hideyoshi in memory of his father, Toyotomi Yukimasa. The temple is dedicated to the Buddhist deity, Kōmei. The temple is known for its beautiful garden, which was designed by the tea master, Sen no Rikyū. The garden is a typical example of the 'karesansui' style, which is a form of Japanese garden design that uses rocks and sand to represent water and mountains. The temple is also known for its historical significance, as it was the site of the execution of Toyotomi Hideyoshi's father, Toyotomi Yukimasa, in 1582.

Kyoto City

### 黄梅院

大徳寺の塔頭の一つで、織田信長が父・信秀の遺著菩提のため、永禄五年(一五六二)に羽織秀吉(後の豊臣秀吉)に命じて建立した小庵に始まる。大徳寺九十八世住職・春林宗叔和尚を開祖に迎え「黄梅庵」と名付けられた。天正十四年(一五八六)には秀吉により本堂と唐門が、天正十七年(一五八九)には毛利元就の子・小早川隆景により庫裏・表門が改装され、この年に「黄梅院」と改められた。庫裏は日本の禅宗寺院において現存する最古のものといわれている。秀吉の希望により千利休が作成した枯山水の庭中庭のほか、破頭庭、作仏庭など禅寺の風情ある美しい庭園を有している。本堂の横絵・竹林七賢図は雪舟の画風を継ぐ雲谷等類の代表的な水墨画で、重要文化財に指定されている。また、書院には千利休の茶室の跡である武野燭燭好みの茶室、昨夢軒がある。基所には、織田信秀、毛利元就夫妻、元就の息子三兄弟、信長の次女とその夫・若生氏輝、毛利一揆などが祀られている。

Kyoto City

The image shows three women in traditional Japanese clothing performing a deep bow on a tatami mat. The woman in the foreground is wearing a dark red kimono and has a large, ornate black hair bun decorated with green pine branches and pink cherry blossoms. She is bowing deeply, with her head touching the mat. Behind her, another woman in a light blue kimono is also bowing. In the background, a third woman in a white kimono with a yellow and green pattern is visible. The setting appears to be a traditional Japanese room with a tatami floor and a sliding door (shoji) in the background.

よろしゅう～  
おたのもうします